

米山記念奨学委員会

委員長 谷野 一彦（羽衣）

【活動基本方針】

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し、支援する、事業規模と採用数において日本の民間最大の奨学基金団体です。

ロータリアンとの交流を通じ、日本人の心を理解してもらい、互いに信頼関係を築き、将来、世界平和の架け橋となる優秀な人材を育成することを目的としています。

当 2640 地区は小委員会制（米山選考小委員会・米山学友小委員会・米山寄付増進小委員会）をとり、米山奨学生に良好な勉学環境を提供し、ロータリーと米山奨学事業の理念を伝え、また地区内奨学生と世話クラブ・カウンセラーへの支援、およびロータリアンと米山奨学生、学友の交流をより促進する活動をしてまいります。

米山事業への理解促進は、学生たちの活動を直に見ていただき交流を持つことが最も効果的であるととらえ、「人と人が出会い、互いを理解しようとするとき、そこに信頼が生まれやがては世界平和という大きな実を結ぶ」という、米山事業の考えをご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

【活動計画】

2012 年

- ・ 7 月から地区の推薦大学を回り、優秀な人材を得るため奨学生推薦をお願いし、精査してまいります。
- ・ 10 月には、米山事業理解促進のためのクラブ米山委員長会議・米山カウンセラー研修会を予定しております。
- ・ 例年に引き続き、異文化理解のための交流事業・社会貢献事業として、地元高校で教育委員会とも連携し、講義・交流の場を設けることをいたします。（10 月・11 月）

2013 年

- ・ 1 月には次年度の奨学生選考試験を開催します。より優秀な人材を得るための選考となるように努めます。
- ・ 3 月に米山奨学期間修了者歓送会（終了式）を開催し、カウンセラーの皆様にもご臨席いただき、ともに修了者の門出を祝い見送っていただきたいと存じます。
- ・ 4 月になりますと新規の奨学生（2013 学年度学生）とカウンセラーのためのオリエンテーションを開催します。ここから 2013 学年度がはじまります。

各小委員会の委員長・委員と連携をとり、充実した活動が出来るよう努めてまいります。